図書室だより

令和元年１１月１５日
深川第七中学図書室　第５号

紅葉の時期になりました。黄色や赤に染まる葉が秋を彩る紅葉ですが、葉が黄色になることを黄葉（こうよう）と表すこともあります。また、木の葉だけでなく、道端でひっそりと色づく草の葉もあります。街中の紅葉（黄葉）を探してみるのも楽しいですね。

また リクエストができます！

また本のリクエストができるようになりました！！！
１学期にリクエスト本の募集をしましたが、再度リクエストができるようになりました。

リクエストの用紙は図書室のカウンターにあります。リクエストしたい人は用紙に記入して、図書委員・先生・司書に渡してください。

リクエストできる期間は来年の１月９日（木）までです。予算の都合で早めにリクエスト募集終了する場合もあります。

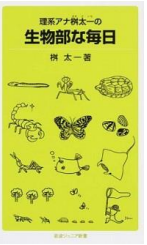
前回のリクエストと同様ですが、リクエストした本が必ず購入できるとは限りません。図書室に置くのがふさわしいかどうか検討してからの購入になります。

図書室が開いている時間は
月・火・木・金の昼休みと
木曜日の放課後１６時まで

新しい本からの紹介　～読書の秋におすすめの本～

『理系アナ桝太一の生物部な毎日』桝太一　著　岩波書店

筋トレと登山合宿が必須の「体育会系」生物部の過酷な日々。デートと虫取りの究極の選択。アナゴ採集で船酔いと戦い、アサリ掘りで砂にまみれた大学での研究生活。そして、未知のテレビ業界へ。生き物とともに成長し、理系魂で困難に立ち向かってきた日々を語る、生物大好き桝太一アナの「ムシ暑い」青春記。



『見えないからこそ見えた光――絶望を希望にかえる生き方』
岩本光弘　著　ユサブル

生まれながらの弱視だった著者が、１６歳で視力を完全に失い絶望したとき、亡くなった伯父に夢の中で言われたこと「目が見えなくなったことには意味がある・・・」。その言葉に力をもらい、様々なことにチャレンジしてきた著者。今年の４月にヨットでの太平洋横断を成功させました。

勇気がもらえる１冊です。

リクエストの新しい本からの紹介

『トラペジウム』高山一実　著　KADOKAWA

現役アイドルが、アイドルを目指すある女の子の１０年間を描いた感動の青春小説。

高校１年生の東ゆうは「絶対にアイドルになる」ため、自分に４か条を課して高校生活を送っていた。「SNS はやらない」「彼氏は作らない」「学校では目立たない」「東西南北の美少女を仲間にする」･･･？高校生活をかけて追いかけた夢の結末とは！？

『蜜蜂と遠雷』恩田陸　著　２０１７年度直木賞・本屋大賞受賞作
ピアノコンクールを舞台とした小説です。映画も公開中！

『希望の糸』東野圭吾　著
ある殺人事件で絡み合う家族の物語。東野圭吾最新作。

『七つの会議』池井戸潤　著
中堅メーカーとその取引先を舞台に繰り広げられる戦い。そこには誰も知らない秘密が…。

『昨夜のカレー、明日のパン』木皿泉　著
家族を失った悲しみを乗り越えていく日常を描いた感動作。

『麦本三歩の好きなもの』住野よる　著
図書館勤務の２０代女子、麦本三歩のなにげない日常。